ひたちなか市立東石川小学校　《校訓》 正直　礼儀　親切

# 東石川通信

TEL　029-272-2308
令和3年1月６日(木)
No.14 校長 安島 孝博
全校児童数　460名

## 明けましておめでとうございます

生け花
黒澤美希さん

新たな年を迎えました。保護者・地域の皆様をはじめ、関係するすべての皆様に対し謹んでごあいさつ申し上げます。令和４年が、皆様ならびに東石川小学校にとりまして、幸多き年となりますように。

さて、コロナ禍ではありますが、「一年の計は元旦にあり」です。これからの夢や一年間の目標を掲げ、その実現に向けて、日々努力を続けることの大切さは変わりません。ご家庭におかれましても「こんな一年にしたいね」、「家族でこれを頑張ろうね」と願いや思いを話し合われたのではないでしょうか。今年も「なりたい自分」になるために、努力を続け、習慣化し、実現に近づけてください。私たち教職員は、これからも皆さんの頑張りを応援してまいります。今年もよろしくお願いいたします。

**校長　安島　孝博**

『新年明けまして、おめでとうございます。今年もよろしくお願いします』

冬休みの前に
「できるようになったこと、これからできるようにすることの振り返りをして、
なりたい自分になるために、今年の目標を決めていきましょう」
というお話をしました。

さて、みなさんはどのような１年の目標、抱負を考えましたか。
学習面で目標を立てた人は？生活面で目標を立てた人は？その他のことで目標を立てた人は？

昨年の初めには、幸(しあわせ)という漢字についてお話をしました。
なりたい自分になるために力を蓄え続けるみんな一人一人が、同じように力を付けようとしている誰かと繋がっていくことが幸せなのかな。そして、自分だけの幸せじゃなくて、自分の幸せが誰かの幸せになるし、誰かの幸せが自分の幸せにもなる。とお話ししました。

今年はさらに、幸せと感じられるためにはどんなことが必要なのかな、と考えてみました。幸せについてはいろいろな考え方があるようですが、校長先生はある本に書いてあったことが心に残りました。

それによると、幸せと感じるためには４つのことが大切なんだそうです。

１つ目が自己実現と成長です。なりたい自分になるために、目標をもってやってみようと言うことです。

２つ目は、繋がりと感謝です。さまざまな人と繋がって、常にありがとうという気持ちをもつことです。

３つ目は、前向きと楽観です。細かいことを気にしないで、何とかなるさと考えることです。

４つ目は、独立と自分らしさです。人と比べたりせずに自分らしく生きることです。

この４つがそろうと、とても強く幸せだと感じられるそうです。何だか、４つ葉のクローバーみたいですね。

是非皆さんも、「ありのままに」自分らしさを伸ばし、「何とかなる」と自信をもち、「やってみよう」と行動し、「ありがとう」と仲間と共に歩んでいきましょう。

**吉田神社で奉納太鼓**

元旦　吉田神社の奉納太鼓に東石川陣太鼓が参加いたしました。
キーンと冷たい空気の中。おそろいの衣装に、きりりとはちまきを締めて、引き締まった顔をして太鼓に向かう子供たち。新年の意気込みを感じました。多くの参拝客に見守られながら、「初切」から始まり、「やんさ太鼓」「正直・礼儀・親切」を披露しました。
今年も良い年になりそうです。

ホームページが新しくなりました。随時更新してまいりますので、ご覧ください。
https://hitachinaka.schoolweb.ne.jp/hitachinaka/higashiishikawa-e

**父母と先生の会（PTA）活動　縮小してできることを！**

今年度、特にうれしかったことは、ＰＴＡの方々が、「どうにかして東石川フェスティバルをやりたい」と強い意志をもって、企画・運営に携わってくれたことです。新型コロナウイルス感染症が蔓延し、先の見通しが立たない中で、子供たちのためにと新たな活動（畳コースターづくりなど）を考え、準備してくださったことに感謝申し上げます。多くの方々のご尽力により、東石川フェスティバルは成功しました。当日、子供たちは、笑顔にあふれ、満足そうでした。

しかし、コロナ禍での活動は、思うようにいかないことの方が多く、交流活動や体験学習も実施できないものの方が多かったのが現状です。ＰＴＡ活動においても奉仕作業や親子学習会、授業参観も中止になりました。このような現状をかんがみ、当初計画しておりました予算の執行が難しいと判断しました。そこで、１２月７日（火）の総務委員会において、会費の徴収額の変更（減額）について提案し、満場一致で賛成していただきましたのでお知らせいたします。これにより、**2･3月分のPTA会費を徴収しない**こととといたします。